

Global Design Lecture & Seminar

Global Design Seminar 14:55-15:50

講演1. 「NTT研究所のご紹介」 都甲 浩芳 (NTT 研究企画部門)

講演2. 「錯覚から探る人間の情報処理の仕組みの解明とその応用」
雨宮 智浩 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所・主任研究員/
特別研究員)

NTTコミュニケーション科学基礎研究所は、人間と情報を結ぶ新しい技術基盤の構築のための基礎研究を行っている。本講演では、人間の感覚・知覚特性の一つである錯覚現象を通じて人間の情報処理の機序を探り、そこで生まれた手法を情報通信技術やインタフェースに活用する研究開発事例を紹介する。

講演3. 「オープンドメイン言語処理に向けた取り組み」
東中 竜一郎 (NTTメディアインテリジェンス研究所・主任研究員)

人間のように言語を理解するコンピュータを実現するためには、特定のドメインに依存しないオープンドメイン言語処理の技術が必要である。本講演では、そのような言語処理の例として、質問応答技術と雑談対話技術について説明する。

Global Design Lecture 15:50-16:40

「自由貿易と規制緩和の利益を再考する」

鈴木 宣弘

(大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻国際環境経済学研究室・教授)

自由貿易と規制緩和の「利益」とは誰にとっての利益なのか、企業の経営陣や投資家の利益と、雇用者の利益や健康・環境の改善とが対立していないか、TPP(環太平洋連携協定)などを事例に考える。

2月24日 (水) 14:55~16:40
工学部2号館3階 電気系会議室 1AB

GCLプロジェクトインキュベーション機構 (pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp)